

(クアハウス)の建設を求める請願

請願要旨

私は、昨年度実施されました「第二次野津田公園整備基本計画懇談会」の委員として活動いたしました。その懇談会において討議された多種多様な意見と行政サイドの意向する方向性を調整検討した結果、本年5月「第二次野津田公園整備基本計画」が町田市 HP に発表されました「自然の中で楽しむスポーツパーク」をコンセプトとしたこの計画は、細部は別として個人的には評価したいと考えております。

しかし「スポーツパーク」との位置付けではありますが、現計画は高齢者・障害者にとっては「利用できる。」「利用したい。」という施設が非常に乏しく弱者に対する配慮が余りにも欠けていると考えざるを得ません。

そこで、私は体を動かさずとも体力や健康の維持または回復、病気に関する予防法や疑問などを相談できる医療関係者を配置することが可能な、温泉施設(クアハウス)の建設を切に願うものであります。

近隣の温泉施設(いわゆる日帰り温泉)をリサーチしたところ、来場者は平日で200~300人(400人を超えることも)土日祝日は1500~2000人となっており、平日250人×245日、土日祝日1500人×120日として年間241,250人となります。

仄聞するところによりますと、野津田公園の管理費は年間約2.5億円、それに対し年間の収入は2,500万円とのことであります。今後のことを考えますと管理費位は自前で運営できるようにしていただきたく、お願いしたいと考えます。

この建設を希望する施設は、一般のスポーツ施設利用後の入浴、現計画にもあるレストラン利用者の誘致、公園の夜間利用者の増加、公園駐車場の利用率アップにもつながり、2020年には65歳以上の高齢者が25%に達するとされる町田市にとって、医療費や福祉関連費用の削減にも役立つものと確信しております。

請願項目

野津田公園に温泉を利用した健康増進スポーツ施設(クアハウス)を民間の施設と競合しないよう考慮して建設してください。